



謎の超笑力をもつ大魔王が、あなたに贈る不思議なムダ話

発行：トラベル・ミトラ・ジャパン

ぼん子画

(530-0041) 大阪市北区天神橋 1-18-25 第3マツイ・ビル 201 TEL: 06-6354-3011

お笑いエッセイのメール発信をご希望の方は、ご連絡下さい。(E-mail: daimao@travelmitra.jp)

## 「老いても永遠」

齢を重ねると、新しい知識が入り込まない。入っても超特急で消えてしまう。浮かび上がってくるのは、過去のことばかり。それもハッピーなことがらではなく、受けた心の傷（トラウマ）、悲しみ、憎しみ、後悔の念だけが、泡のように奥底から表層に表れてくる。何故なんだろう。一言でいえば老化現象である。

正月にやってくる義兄に、この現象があらわれて久しい。毎年同じ話をして帰る。義兄の娘たち、特に娘婿や孫たちは昔の共通認識をもたないので理解できない。わが輩は若干の共通基盤をもっているのも、もっぱら聞き役になる。おしゃべりは一方通行だが、通年の儀礼だと思って聞いている。

聞いていたら喋る暇ない同窓会

(大阪・西区 ミルミル)

たまたま毎日新聞 (2024/01/09) の川柳を目にした。同窓会も発散の場、先にしゃべりまくったお方は「勝ち組」だ。だいたい同窓会に「負け組」は来ないものである。

いつものように、義兄が小中学生時代の話題を持ち出してきた。義兄家族は、かつてわが家近くに住んでいた。

「あいつは人間として最低や！」

語気を強めて、Mという人物をけなし始めた。そんな奴の死亡告知が新聞に載った。新聞に載るほどの地位に上り詰めていたのである。それに我慢できなかった。

義兄はMからいじめを受けていた。Mには「ちょろまかし癖」があった、と義兄は声をひそめて言った。義兄の長男に訴えたが、「かまさんかい！」(反撃してこい) と、はっぱをかけた。おとなしい義兄は我慢するしかなかった。そのMも柔道教室のKのパシリ(使い走り)にすぎなかった。強い者には媚びて、弱き者をいじめていたのである。

そんな風潮の時代でもあった。高度成長期にのし上がるのに、思想的には共産党でも民主自民党で、もなんでも良かった。

そんなMが青年期に「改心」したのか、中卒ながら新聞に載るほどの地位を獲得した。

あるときMが破竹の勢いの新興宗教の強引な勧誘にやって来た。Mは義兄が恐れて従属するものと思っていたが、義兄はきっぱり拒否した。Mは憎たらしくたじろいだが、義兄にも

自我意識が育っていたのである。

この話は初めて聞いた。死亡告知が載らなければ、忘却の彼方であったかもしれない。たまには新ネタがあるものだ。

わが輩の新ネタも披露しておこう。

なんだか正体不明の会から、インドの話をするように依頼を受けた。わが輩はあちこちでインドの話をするところがある。会場は公共施設が多いが、なんと今回は居酒屋で話をすることになった。二次会で居酒屋というのはあったが、他の飲み客のいる中で（真面目な）インドの話をするのは初めての経験であった。会場にむかうと、奥に十人ほどの老紳士が席についていた。資料を渡して 40 分ほどインドの政治文化の話をした。わが輩の後ろでは酔い客が騒いでいる。声を大きくしておかたい話をして、老紳士たちに聞こえているのか、いや聞いているのだろうか、と疑いがよぎった。

話が終わって乾杯になった。わが輩の横は歯科医、次に政治家、税理士など、いわゆるエリート集団であった。出身校を聞くと、国立一期校など有名校ぞろいである。なるほど、わが輩と違って頭の良さそうな老紳士ばかりである。でも、特にインドに興味があるようにもおもえない。会話の内容から、おぼろげながら正体がみえてきた。Mの団体の人たちだと察した。

政治家がわが輩の話を聞いて言った。

「今やらなければいけない！」（なにを？ だれのために？）

この団体の元の元の大元は、絶対的一元論（ミクロ＝マクロ、この世界＝あの世界）である。よって、この汚れた世界と遠方の清らかな世界をたてる「二元論」を否定している。つまり「今」を重要視する。だから「今」やらなければ、あとがないと言いたいのだろう。

さて、わが輩は何と言ったか。

「インドでは輪廻がある。今どうしてもダメなら、来世で再トライすれば良い。次があると思えば、気が楽になる・・・」

（わが輩のお気軽な見解に政治家はたぶん呆れたかもー）

良い服を着て、ガチガチに勉強し有名大学に入って出世できる人はそうしたらよい。貧しかった義兄に高校進学はなかった。しかし、それは「過去」の話である。「今」在るわれらにも等しく「未来」がある。身体が滅しても、「永遠」がある。

永遠の中に生きていると感じられたら、世間の地位や政治なんて小さなものだと感じられるようになる、とわが輩には思える。